

Invitation to Dec 18<sup>th</sup> Seminar

## 「日米同盟の未来」

“The Future of the U.S. – Japan Alliance”

講演者：ジョージ・ワシントン大学  
エリオットスクール  
ルーベン・E・ブリゲッティ学長

ワシントン日本商工会 (JCAW) は、経団連米国事務所のご協力により、ジョージ・ワシントン大学エリオットスクールのルーベン・E・ブリゲッティ学長を招き、研修会を開催します。

ジョージ・ワシントン大学エリオットスクールは、ワシントン DC フォギーボトムに位置し、国際関係分野において世界のトップ校の一つと評価され、特にアジア研究においては有力な研究所を有しています。

国際関係分野での学位の取得は、各国の政治経済・歴史・国際状況などについての知識を世界各地で応用する能力を身に着けることを意味し、エリオットスクール卒業生の 4 割が国務省勤務など外交に携わっています。近年、中国人学生が急増して米中の人的ネットワークが蓄積する一方で、日本人の在籍学生は僅かに留まっており、将来の日本にとっても看過できない状況となっております。

エリオットスクールでは、日本人学生の増加を目指した多様なプログラムの創設を検討しており、今般、ブリゲッティ学長よりエリオットスクールの概要をご説明頂くと共に、その後の懇談を通じ、国際関係に通じた実務家を育てる意義を考える契機として頂ければ幸いです。

ルーベン・E・ブリゲッティ氏  
(略歴)

1973 年 9 月生 (44 歳)。アメリカ海軍兵学校 (学士: 政治学)、ケンブリッジ大学 (修士及び博士) 卒業。2009 年 12 月国務省次官補代理 (アフリカ担当及び人口・難民・移民担当)、2013 年 10 月アフリカ連合代表部大使、2015 年 10 月ジョージ・ワシントン大学エリオットスクール (国際関係) 学長、現在に至る。専門分野は南アフリカの米国外交政策、サハラ以南アフリカの安全保障、アフリカの米国難民プログラム、人道的パートナーシップ、国際関係、人権、人道援助。米国のアフリカ政策や人道援助等についての複数の出版物を執筆。



講演者



ルーベン・E・ブリゲッティ氏

ジョージ・ワシントン大学

エリオットスクール学長

**日時:**

2017 年 12 月 18 日 (月) \* 昼食付  
午後 12 時 ~ 午後 1 時 30 分  
(12:20 講演開始)

**使用言語:**

英語

**会場:**

Keidanren USA  
1200 17<sup>th</sup> Street, NW  
Suite 201  
Washington, DC 20036

**会費:**

無料 (JCAW 会員のみ)

**\*非会員の方は \$10**

**申し込み:**

オンライン [www.jcaw.org](http://www.jcaw.org)

定員 40 名

12 月 14 日 (木) 午後 3 時締切

**お問い合わせ:**

JCAW Office  
Phone: 202-463-3947  
office@jcaw.org